

平成17年度国立大学法人東京海洋大学第9回役員会議事要録（案）

日 時 平成17年12月22日（木） 15時～16時30分

場 所 本部管理棟第1会議室（品川地区）

出席者 高井学長、桑島理事、岡本理事、澤田理事、垣添理事

陪席：松前監事、峰監事、渡部事務局長

事務担当者：秦総務部長、鈴木財務部長、鈴木学務部長ほか事務関係者

審議事項

1 国立大学法人東京海洋大学役員報酬の一部改正について

学長から、役員報酬を改定することについては、前回の役員会で了承を得て、12月14日の経営協議会で承認を得たので、資料1「国立大学法人東京海洋大学役員報酬の一部改正（案）新旧対照表」のとおり規則を改正することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、職員給与の平成17年度改定については、12月1日から施行することについて、組合・過半数代表との話し合いを進めており、まとめ次第、引き続いて平成18年度からの抜本的な給与改定について交渉を進めていきたい旨、報告があった。

2 東京海洋大学学則の一部改正について

3 東京海洋大学大学院学則の一部改正について

事務局から、資料2「国立大学法人東京海洋大学学則の一部改正について（案）」及び資料3「国立大学法人東京海洋大学大学院学則の一部改正について（案）」により、学校教育法施行規則の一部改正等に基づく規則改正について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

4 特別昇給の実施について

学長から、資料4「特別昇給の定数について（案）」により定数及び予算の範囲内で実施したい旨、説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

5 役員兼業について

学長から、資料5「役員兼業一覧」により説明があり、審議の結果、4件の兼業を原案どおり承認した。

6 決算剰余金の翌事業年度への繰り越しについて

事務局から、資料6「決算剰余金の翌事業年度への繰り越しについて」により、文部科学省から取扱の通知があり、決算剰余金の内容を確認し、学長の了解を得て、本日、文部科学省に申請書を提出した旨、説明があった。

なお、承認書は1月第2週に届く予定である旨、補足説明があった。

また、学長から、この財源をもとに補正予算を組みたい旨、発言があった。

## 報告事項

### 1 平成17年度年度計画に係る中間実績報告書兼自己評価書について

桑島理事から、資料7「平成17年度年度計画に係る中間実績報告書兼自己評価書（平成17年11月東京海洋大学自己点検・評価委員会）」により、平成17年9月末までの進行状況を自主的に点検・評価した結果をまとめた旨、報告があった。

続いて学長から、今後の財政状況等により中期計画の変更についても考慮しながら進めていきたい旨、発言があった。

### 2 寄附講座開設期間の更新について

学長から、資料8「大学院寄附講座の開設期間更新について」により、ヘルスフード科学寄附講座の開設期間更新の申請について、教育研究評議会で承認した旨、報告があった。

なお、同寄附講座については外部の委員を加えた評価委員会を設置し、自己点検・評価を実施した旨、補足説明があった。

### 3 その他

#### ・ 平成18年度予算の内示について

事務局から、資料「平成18年度国立大学法人予算の内示概要」等により、本日、内示を受けた平成18年度予算案及び平成17年度補正予算の内容について報告があった。

以上

#### 配付資料

- ・ 国立大学法人東京海洋大学役員報酬規則の一部改正（案）新旧対照表（資料1）
- ・ 東京海洋大学学則の一部改正について（案）（資料2）
- ・ 東京海洋大学大学院学則の一部改正について（案）（資料3）
- ・ 特別昇給の定数について（資料4）
- ・ 役員の兼業一覧（資料5）
- ・ 決算剰余金の翌事業年度への繰り越しについて（資料6）
- ・ 平成17年度年度計画に係る中間実績報告書兼自己評価書（資料7）
- ・ 東京海洋大学中期目標・中期計画に係る年度計画案（学内検討版）（参考資料）
- ・ 大学院寄附講座の開設期間更新について（資料8）
- ・ 平成18年度国立大学法人予算の内示概要等（配付資料）